

新大田区基本構想を策定するにあたっての主な論点(案)

1 まちの魅力を活かしたまちづくりを実現するためには、どのような視点が必要か

20 年後の大森、蒲田他のまちの姿をどのように描くか

個性あるにぎわいの視点からのまちづくり

安全・安心と暮らしやすさの視点からのまちづくり

水辺とみどりの視点からのまちづくり

交通ネットワークという視点からのまちづくり

産業・観光という視点からのまちづくり

2 羽田空港を含む臨海部を、まちづくりにどう活かすか

空港を活かしたまちづくり

海、水辺を活かしたまちづくり

国際都市としての仕掛け、魅力づくり

3 日本・世界を支える大田区の産業はどうあるべきか

区内高度基盤技術の継承と人材の育成・確保

区内産業立地のあり方・展望

商店街等の区内商業の展望・方向性

4 誰もが元気でいきいき暮らせるまちとは、どのようなものか

区民の健康を支えるための方策

高齢者が地域で安心して暮らせるまちの姿

障がい者が地域で自立して暮らせるまちの姿

5 子育てしやすいまち、未来を担う子どもたちの健やかなる成長を支えるまちとは、 どのようなものか

子育てしやすいまち・地域の姿

学校教育のめざすべき方向

6 生涯にわたり学習し、地域に生きがいと居場所を持てるまちとは、どのようなものか

生涯教育のめざすべき方向

7 「地域力」を活かしたまちとは、どのようなものか

「地域力」の定義・イメージ

地域の宝（歴史・文化、自然環境、工場のまち等）を活かした魅力づくり

8 地球にやさしいまちとは、どのようなものか

地球温暖化対策のために区役所が果たすべき役割

地球温暖化対策における区民と事業者の役割

大田区がめざす「みどりのまち」と「循環のまち」のイメージ

9 区役所が、区民にとって最も身近な真の自治体となるためには、どうあるべきか

様々な区民の区政参画のあり方（情報伝達方法など）

効率的な区役所とは

区民・地域、事業者、区の役割

【構想を実現するための方策】

構想を実現するために、どのような基本計画を策定すべきか

基本計画を策定すべきとするならば、計画内容の着実な実現を担保するための仕掛け（指標の設定、

行政評価の実施など）が必要か